

ともに健康を考えましょう！

平成19～21年度  
現代GP

ご参加いただきたく  
グループを募集します。

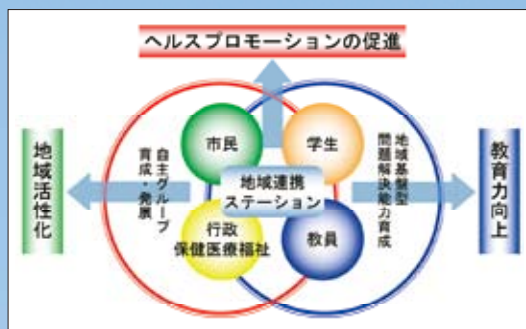
## 目的



国の医療費削減への方策として、病気治療は入院日数の短縮化などにより入院治療から在宅治療へと移っていくとされます。病気に限らず、身近な健康課題を解決するためには、仲間同士の情報交換が極めて有益でもあり、おりしもインターネットや携帯電話の発達から、広く市民による自主グループ形成や組織づくりが進んでいます。

本学では、地域医療への貢献、地域のヘルスプロモーションの促進、学校教育の充実を目指して、自主グループを支援し活動をともに行うための地域連携ステーションを設立いたします。

## 内容



地域連携ステーションは、「市民(自主グループ)、行政・保健医療福祉関係者、学生、教員」を結び、交流の場づくりや学習の場づくり、また、インターネットの活用による情報交換の活性化、ネットワークづくりをお手伝いします。

学生が授業の一環として自主グループの活動の場に参加し体験学習をさせていただいたり、本事業で計画しているフォーラムなどに自主グループの方にご参加いただくなど交流の場をつくります。

活発な交流のもと、自主グループや地域が抱える健康課題の解決を図りながら、住民が自らの健康をコントロールし、改善する行動を積極的に行う地域づくりを促進します。

島根県立大学短期大学部  
出雲キャンパス

看護学科・専攻科(現代GP地域連携ステーション)

〒693-8550

島根県出雲市西林木町151番地


TEL(FAX兼用) 0853-22-6511

<http://www.renkei-gp.org> Mail: [gendaigp@shimane-nc.ac.jp](mailto:gendaigp@shimane-nc.ac.jp)


## 主な年間スケジュール

以下のような行事等を予定しています。

2007年

9月	●地域連携ステーション開設準備	
10月	●第1回フォーラム開催(学内向け) ●地域連携ステーション開設・始動 ●自主グループ募集開始	

2008年

1月	●第2回フォーラム開催 ・自主グループの情報交換	
2月	●「大学教育改革プログラム 合同フォーラム」参加	
3月	●アメリカ先進地視察研修 ●第3回フォーラム開催 ・自主グループの情報交換、交流 ・アメリカ先進地視察の報告	

※各フォーラムの企画は、自主グループの皆様のご意見をいただきながら作成します。

## 参加グループのメリット

本事業にご参加いただくと、自主グループの皆さまには以下のような支援ができると考えています。また、今後の展開については、自主グループの皆さまと相談しながら、地域連携ステーションの充実にもつなげたいと考えています。

### 情報発信

- ・情報処理、情報発信などに利用できるネットワークの構築  
(通信機器及び通信費含む)
- ・ホームページ作成支援  
初期ホームページ作成支援、ホームページ簡易作成機能提供
- ・地域連携ステーションのホームページによる情報発信

### 交流促進

- ・フォーラムにより地域自主グループの交流を促進
- ・地域連携ステーション(出雲キャンパス)の利活用による交流
- ・パソコンの設置によって、自主グループ同士の情報交換がよりしやすくなる。

### 活動強化

- ・学生の活動への参加と授業の一環としての体験学習  
事例：機関誌や資料作成
- ・地域連携ステーションの利活用  
大学の持つ専門知識・人的ネットワークの活用など

## 事業の流れ

